



四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか
どうか

No. 2130号 2022年9月22日発行



本日のお客様 田中一邦様



臨場感のある映像を交えて 田中一邦様



新旧事務局長 西川典子様と東弘美さん



相澤会員よりスタンド花贈呈

第2130回 例会 2022年9月22日(木) 晴れ 司会 鈴木会員・山本会員

ロータリーソング「それでこそロータリー」

◎本日の出席状況

出席：24名(22名)中13名 59.09%

欠席：藤代・長野・三須・草野・斉藤(守)・大原・斉藤(英)・平山・松本(山口・鯨井)各会員

◎本日のゲスト

船橋南RC 田中 一邦 様

名誉会員 西川 典子 様

○中村会長挨拶

○水庫幹事報告

○本日の卓話

船橋南 RC 田中 一邦様 「コロナ禍でのキリマンジャロ登頂」

事前準備から現地への到着、登頂開始、そしてその先にたどり着けた所とは。映像を交えた卓話でとても臨場感のあるお話を聞きました。有難うございました。

会長挨拶 中村会長

皆さま、こんにちは。本日は、船橋南ロータリークラブより、田中一邦様にお越し頂きました。

ようこそ、当クラブの例会にご参加頂きありがとうございます。この後の卓話では、「コロナ禍でのキリマンジャロ登頂」と題し、お話頂く予定です。コロナ禍で色々ご苦勞もあったと思いますが、とても楽しみです。どうぞよろしくお願い致します。

話は変わりまして、先日9月19日に千葉市文化センターに於いて、2023 - 24年度に長期・短期派遣生として、当地区から国際親善大使となるロータリー青少年交換派遣生の選抜試験が行われました。

当クラブより、長野会員のご令嬢、長野楓花さんがこの試験に挑みました。13:45より開会式があり、その後70分の英語筆記試験、同時刻にクラブ関係者と保護者の面接がありました。

保護者として長野会員ご夫妻も面接に参加し、今回申込の経緯の問いに、将来、楓花さんはNGOの職員になり、人種差別をなくしたいとの夢が有り、英語圏の特にオーストラリアの留学を希望されている事をお話されました。

また、留学への不安の質問には、少々不安はあるが、本人も以前より前向きにこの留学を望んでいる。また、交換留学生の受け入れ先の学校は、青木パストガバナーよりご理解を頂き協力的である事をお伝えしました。

クラブ担当者として私も面接に同席し、当クラブの意向の確認がありました。

以前、交換留学生を受け入れたのは20年以上前で、経験された会員が既に退会されていて情報が少ないですが、理事会で審議し、大変な事もあると思うが、折角のこの機会を大切にすべきと承認されたことを報告致しました。交換留学生の受け入れについても、長野会員をはじめとして数名のクラブ会員からも理解を経ている旨をお伝えしました。

15:20からは、長野楓花様ご本人の英語面接と日本語面接がありました。各10分程度の面接でした。

現在来日中の留学生と岡村地区副委員長より英語で、何で行きたいか？どこの国に行きたいか？趣味や特技、ウクライナ情勢について質問があったそうです。

今回の選抜試験では、少々楓花さんに緊張も見られましたが、思うように試験に望めたとの事でした。

総評では、岡村副委員長より、ウクライナ情勢の質問は、世の中をしっかりと見ている事の確認とまずは英語を聞けること、単語熟語を増やす事、英語はコミュニケーションの道具で、行く前にブラッシュアップしておくことが大切とのアドバイスがありました。

鵜沢ガバナーエレクトからは、今回受験された生徒さんは、夢を持っていてみなさん素晴らしい。保護者の皆さまは、外国に送り出すのは心配だと思います。良い経験になると思います。

また、スポンサークラブがあつてのこの交換留学事業です。会員の皆様には、鶴沢ガバナーエレクトがよろしくとお伝えください。良い結果が届くのでは？と締めくくられました。

選考結果は、昨日長野会員に連絡がありました。「長野楓花さんを長期派遣候補生として合格とする。」と合否通知書が届きました。誠にめでたうございました。

合格者は保護者とクラブ推薦担当者と共に、10 / 16 の千葉市文化センターで行われるオリエンテーションに参加します。

以上です。改めまして、今回のロータリー青少年交換派遣生選抜試験にご尽力を頂きました皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

引き続き、本事業にご理解、ご協力をお願い申し上げます。



幹事報告 水庫幹事

1. 青少年交換プログラム志願生としてクラブより推薦しました長野楓花さんの選抜試験が9月19日(月)に行われました。その結果見事合格されましたのでご報告致します。
2. ロータリー情報研修会開催のご案内
日時：2022年11月18日(金) 点鐘 14:00 閉会 16:30
場所：アパホテル&リゾート東京ベイ幕張ホール 及び Zoom によるハイブリッド開催
会場の都合により、会場参加は各クラブ10名までとなります。
3. ガバナーノミニ・デジグネート(2025-26年度ガバナー)回覧します。
氏名：時田 清次君
ロータリー歴：市原中央ロータリークラブ
2019-20年度第4グループガバナー補佐
4. 10月8日(土)、9日(日)開催の地区大会プログラムが届いております。
出席の方にはメールでお送りしています。ご確認ください。
5. 浦安ロータリークラブより例会参加のご案内が届いております。
情報研修会と同日になりますので、会員の皆様はそちらへの参加をお願い致します。



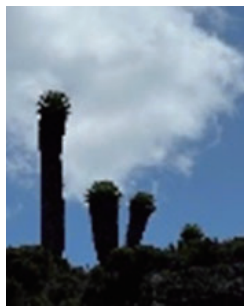
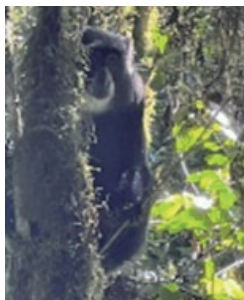
本日の卓話 2022年6月14～21日アフリカ最高峰キリマンジャロ登頂の記録

船橋南 RC 田中一邦様

二度目のキリマンジャロ山頂 5895 m 「ウフルピークで尺八を吹く」に挑戦するために仲間たち4人で6月14日夜の飛行機カタル航空で日本を出発した。空港内はコロナのせいかガラガラだった。6月15日キリマンジャロ空港着登山基地のホテルでチーフガイドのアローニと打ち合わせ。6月16日、1日目はマラングゲート 1550 m から入山記録を記載、登山開始した。

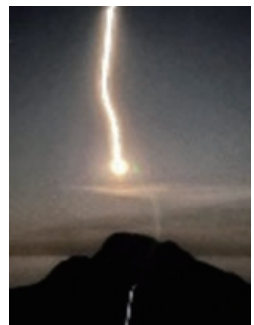
フィンランドの女性宣教師テレサが合流した。登山道は整地され、マンダラハット 2720 m まで約4時間、豊かなジャングル樹林帯の中を快適に歩いた。ブルーモンキーなど日本では見られない野生の猿の歓迎を受

けた。6月17日登山2日目は約5時間の行程でホロンボハット3720 mまで歩いた。「ジャンボ=こんにちは」行き交う人たちは気持良くあいさつを交わす。樹林限界線を越えると主峰のキボが見えて来た。富士山程度だが4人ともまだまだ元気だった。ジャイアントセルシオ（キク科の大きな植物）や可愛い花園が歓迎してくれ癒された。3年前山火事があったそうで所どころ焼け跡が見られた。6月18日登山3日目は高度順応のためホロンボハットに滞在しゼブラロックのある4000 m付近まで「足慣らし」散策した。6月19日登山4日目は約6時間かけて高地砂漠帯を歩き、キボハット



4703 mの山小屋に泊まった。酸素も薄くなり、この辺りから食欲も低下してきた。「ポレポレ=ゆっくりゆっくり」のスワヒリ語も多く聞こえるようになってきた。リュックなどの荷物もポーターたちが疲れた我々に代わって持ってくれた。まだ雨期の後半であるが雲の上なので雨は降らない。岩山のマウエンジ山5149 mが隣に秀麗な姿を見せていた。食欲は減退、ランチの残りを白い首のカラスやネズミがぐわえてどこかに持って行った。キボハットでは頂上アタックに備えて早めの夕食と就寝。夜中の10時に起床、ラーメンが出た。食欲が低下していた私達にはラーメンらしい麺が有難かった。寒いと「重ね着」をする。太陽が顔を出すと汗をかくので「脱ぐ」を繰り返した。夜中に激しい咳が出た。6月20日登山5日目。真夜中の11時ごろヘッドライトで足元を照らしながら出発した。この日の行程は約17時間歩くことになった。雑巾を搾り上げられるように腹、腰、わき腹が痛み七転八倒の苦しみを繰り返した。76年の我が人生で最も苦しい二度と味わいたくない誰にも勧められない体験だった。3歩登って2歩下がる蟻地獄のような砂山をのたうちまわりながらやっとの思いで這い上がり5685 mギルマンズポイントに登頂し悲願の「荒城の月」尺八吹奏してきた。

4人とも目標のウフルピーク5895 m登頂（富士山の剣が峰に匹敵？）には至らず3年後2025年10月4日メンバー中最年長80歳（私は79歳、4人の平均年齢78歳）永田さんの誕生日をウフルピークでお祝いをするを兼ね、最も厳しいと言われているマチャメルート（キャンプ泊）に挑戦し必ず目標達成すると誓った。



- ・皆様こんにちは。今日も楽しみにお邪魔させて頂きました。ガバナー訪問も終られ会長幹事はじめお疲れ様でした。田中一邦様の卓話嬉しく拝聴しました。西川 典子
- ・田中一邦さんすごい。感服です。是非「りん」に原稿をお願いします。藤井 仁毅
- ・「キリマンジャロ」快挙！田中一邦さん生きて帰れてスゴイですね。まさにあなたは日本人の「宝」です。いつまでも光り輝いてください。本日はありがとうございました。相澤 友夫
- ・尺八の音色に涙が出ました。長い付き合いですが、今度の挑戦はなんですか？ 相澤 友夫
- ・3年越しの“キリマンジャロで尺八を”息をするだけでも大変な中、希薄な空気の中での“荒城の月”快挙に拍手。素晴らしい卓話に感謝。遠田 毅

- 田中一邦様本日の卓話、興味深くそして楽しく拝聴致しました。第3回チャリティボウリング船橋南クラブの尽力に感謝申し上げます。 山崎 新一
- 南クラブ田中一邦様、キリマンジャロ挑戦の話、5895 mすごいなー。私は高尾山 599 m 丹沢・大山の登山やっています。 岡田 敏男
- 田中一邦様、本日はお忙しい中、当クラブへお越しいただきありがとうございます。NHKのドキュメンタリーの様な動画、感動しました。 中村 和一
- 一邦様、プロジェクトX、達成おめでとうございます。キリマンジャロ、バンザイ、イッポウさん、バンザイ。 大家 浩明
- 田中一邦様、本日は卓話をありがとうございます。一度目の会長の時に同期の会長でお世話になったのが思い出されます。 鈴木 恭浩
- 田中一邦様、心躍るDVDありがとうございます。「挑戦」の記録、かっこいいです。 山本 宏子
- 田中一邦様、キリマンジャロ登頂挑戦の卓話、感動しました。何歳になっても挑戦する事、素晴らしいです。 水庫 直子
- 田中一邦様、本日は映像を交えたお話し大変楽しく時間をすごせました。 行方 良宏
- 田中さんすばらしい経験されましたね。ありがとうございます。 織戸 豊
- 田中一邦様のチャレンジ精神に敬服しました。次回の挑戦も頑張ってください。 鈴木 隆男
- 「りん」29号無事発行できました。執筆者の方には快く執筆料を出して頂き心苦しい次第です。有難うございました。 藤井 仁毅
- 藤井先生「りん」の編集いつもありがとうございます。 相澤 友夫
- 「りん」に拙文を掲載させて頂き光栄に存じます。藤井先生本の発行に対するご努力ご苦勞に心から厚くお礼申し上げます。お金の苦勞を申し訳ございません。 西川 典子
- 長野会員へ「青少年交換派遣候補生選抜試験」合格おめでとうございます。「志願生長野楓花さん」特別なチャンスを大切にしてください。 山崎 新一
- 西川典子様、本日は例会ご出席ありがとうございます。「花、真っ盛」 山崎 新一
- 中村会長、青少年交換派遣選抜試験のサポートご苦勞様でした。試験プロセスの詳細のご報告も今後も役に立つと思います。 山崎 新一

今週のニコニコBOX 9月22日 21,000円 累計 **188,000円**

9・10月のプログラム

- 9月29日(木) フードバンクふなばし代表 笹田様卓話
「フードバンクふなばしの活動について」
 - 10月6日(木) 三つのお祝い・会員スピーチ
第2回ガバナー補佐訪問
 - 10月8日(土) 地区大会1日目
 - 10月9日(日) 地区大会2日目
 - 10月16日(日) 第2グループクラブ対抗
チャリティボウリング大会
- 週報今週の担当 行 方

近隣クラブ例会日

- 月曜日 千葉クラブ (三井ガーデンホテル千葉)
- 火曜日 船橋クラブ (クロス・ウェーブ船橋)
- 船橋みなとクラブ (日本料理 稲荷家)
- 八千代中央クラブ (ウィシュトンホテル ユーカリ)
- 四街道クラブ (四街道ゴルフ倶楽部内)
- 水曜日 習志野クラブ (習志野商工会議所会館)
- 船橋南クラブ (市川 料亭 栃木家)
- 印西クラブ (柏屋)
- 東京城東クラブ (ロッテ会館)
- 木曜日 習志野中央クラブ (習志野商工会議所会館)
- 鎌ヶ谷クラブ (鎌ヶ谷カントリークラブ)
- 金曜日 船橋西クラブ (野村証券株 5F)
- 千葉南クラブ (オークラ千葉ホテル)
- 八千代クラブ (公園都市プラザ内 レストラン・パッソノビータ)
- 浦安クラブ (東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート)